

受付番号	2	受付月日	8月14日
		午前・午後	3時00分

東郷町議会議長 水川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名

新東会

議席番号

13番氏名

近藤 鑛治

印

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 3 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 町制50周年事業について	<p>(1) 昭和45年町制施行と共に新庁舎が完成し移転、町章が定まり町旗も樹立した。そして令和2年には、町制50周年を迎える。この節目の年を迎えるにあたり、記念事業を通して先人が積み重ねてきたまちづくりの歴史などを振り返り、多くの町民が参加する事業を進めることで、町全体で祝い町民相互の絆を深め、これからも住み続けたい魅力あるまち東郷町を町内外に向け情報発信できるチャンスと考える。町政50周年に向けた記念事業の今後の取り組みについて伺う。</p> <p>ア 記念事業の推進体制は、どのように進めて行く予定か。</p> <p>イ 記念式典、記念イベント（特別事業・冠事業）、記念誌の計画（時期・内容）は、それぞれどのように考えているか。</p> <p>ウ 町内外への周知方法については、どのように考えているか。</p> <p>エ 事業の財源確保に、全国に情報発信するPR事業と各記念事業の財源確保として「ふるさと納税制度」を活用してはどうか。</p> <p>オ ふるさとづくりの一環として、東郷町民に広く愛されている「東郷音頭・東郷小唄」は、昭和51年5月（1976年43年が経過）に振り付けされた。記念事業の一つとして、老若男女も踊り楽しめる「テンポある東郷らしく永く踊り継がれる新たな盆踊り曲」を作ってはどうか。</p>	町長 担当部長
2 ごみの減量策について	<p>(1) 本町は、第5次総合計画で(H23～H32)、ごみ処理施策の方向性を「資源を大切にし、</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>環境負荷の少ないまちをつくる」としている。H24年3月に計画期間を15年とする「東郷町一般廃棄物基本計画」を策定した。</p> <p>その後環境変化に対応するため平成29年度を初年度とする(計画期間:H38年度までの10年間)見直しを行った。中間目標年度(H33年)、最終目標年度(H38年)として、年度ごとの一般廃棄物の減量化、資源化の推進、排出方法、収集運搬体制などを定める「一般廃棄物処理実施計画」が策定された。これらの進捗状況及び現状分析からの課題、その解決のため今後の対応について伺う。</p> <p>ア 区分別排出量の推移について伺う。 家庭系(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・資源)、事業系(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)、集団資源回収の区分については、どのように推移しているか。</p> <p>イ アの推移から、どのような傾向にあるか。課題は、どのように分析しているか。</p> <p>ウ 計画目標である「ごみの量を減少させる」この対策はとられているか。また、その内容はどのようなことか。</p> <p>エ その成果を評価するため目標値が設定されているが、次の(ア)～(ウ)の過去3年間の実績はどのようなか。 また、近隣市と比較して本町はどのようなか。</p> <p>(ア) 一人一日当たりのごみ排出量 (イ) 一人一日当たりの処理しなければならない家庭系のごみ量 (ウ) 資源回収率</p> <p>オ 近隣市の「ごみの量を減少させる」策として良いところについては、本町も取り組む必要があると考えるが近隣市の取り組みはどのようなか。</p> <p>カ 令和2年には、大型商業施設及び新たな住宅も増えるが、その対応策はどのように考えているか。</p> <p>キ 本町では、資源回収率を上げるための一つとして「資源回収ステーション」の新規設置が必要であると考えているが、その後の対応はどのようなになっているか。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
3 ボート体験事業について	<p>(2) 尾三衛生組合のごみ処理費に対する分担金の算出方法が変わると伺っているが、そのことについて、本町の取り組みを伺う。</p> <p>ア 算出方法の変更が必要になった要因は何か。また、どのように変わるのか。</p> <p>イ 今後の予定はどのようになっているか。</p> <p>ウ 本町にとっては、一般廃棄物の減量化、資源化の推進、排出方法、収集運搬体制など再度の見直しをしていく必要があると思うが、どのように考えているか。</p> <p>(1) 高嶺小学校6年生児童が、総合的な学習の時間「ボートを体験しよう」という事でボート体験事業が行われた。このことについて伺う。</p> <p>ア この事業を実施するきっかけは、どのようなことか。</p> <p>イ 実施するにあたり、いくつかの課題を乗り越えて実現できたことですが、具体的にどのようなことが、課題であったか。また、その解決策はどのようになされたか。</p> <p>ウ 体験した児童の反応はどのようであったか。また、担任の先生の反応（評価）はどのようであったか。</p> <p>エ 総合的な学習事業の一環であった今回の体験事業の取り組みは、当初の目的に対してどの様な評価であったと考えているか。</p> <p>オ 今回の体験事業が実施できたことから、運営する皆さんにとって、新たな学びができたと思っています。今後に活かして欲しいと考えていますが、体制づくりはどのように考えているか。</p> <p>カ 「ボートを体験しよう」この事業を町内の他の学校にも展開して行くことについてどのように考えているか。</p>	<p>町長 担当部長</p> <p>町長 教育長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。